

編集後記

・本誌を研究する会ではないのですが、先日「第16回総合リハビリテーション研究大会」が東京・全社協ホールで開催され、リハビリテーションに関わるあらゆる職種の方やその受け手としての障害を持つ人達が参加し、「リハビリテーション・サービスの質を問う」というテーマで論議、意見交換がなされました。医学書院の中だけで本づくりをしていますと、どうしても情報が医学的なものに限られ、関心も偏りがちなのですが、このような会に参加しますと、特にリハビリテーションはいろいろな領域の協力と関係によって成り立っているのだなあ、とあらためて感じます。併せて、本誌創刊以来の「リハビリテーション医療のすべてを包括する専門誌」としての役割は十分なのか、と考えさせられた次第です。

・先頃、こんなことを書いたばかりだと思っていたら、また「今年はお世話になりました。来年も宜しくお願い致します」と書く時分になってしまいました。来年こそは、もっといい本にしますので、とにかく宜しくお願い致します。(K)

〈バックナンバーと特集テーマ〉

ここに掲げた各号については、当社に在庫がございます。これ以前の号については東亜ブック(☎171東京都豊島区池袋4-1744-5 ☎03(3985)4701)にお問い合わせ下さい。

第20巻(1992年)

第12号 脳卒中リハビリテーション医療の現状と問題点

第21巻(1993年)

第1号 骨代謝の基礎医学とリハビリテーション

第2号 車椅子をめぐる諸問題

第3号 視覚障害者・聴覚障害者とリハビリ

テーション

第4号 職業リハビリテーションの最近の動向

第5号 体幹機能障害とリハビリテーション

第6号 歩行補助具の適応と訓練

第7号 骨関節疾患—術前術後のリハビリテーション

第8号 神経心理障害とリハビリテーション

第9号 リハビリテーション医学における疫学

第10号 高齢化社会とリハビリテーション

第11号 ADL と QOL

総合リハビリテーション (第21巻 第12号)

1993年12月10日発行(毎月1回10日発行)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

1部定価 1,957円(本体1,900円)
(配送料61円)

〔年ぎめ予約購読料 22,320円
(本体21,670円, 送料弊社負担)〕

☎ 113-91 東京都文京区本郷5-24-3

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5704

(担当: 鹿嶋・富永)

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

ファクシミリ (03) 3815-7802

振替口座 東京 7-96693番

印刷所 三報社印刷(株): 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (株)東広社: 電話 (03) 3409-8803

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo © 1993, Printed in Japan.

・本誌に掲載された著作物の複写・転載およびデータベースへの取り込みに関する許諾権は医学書院が保有しています。

R <日本複写権センター委託出版物・特別扱い>

本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き、禁じられています。本誌は日本複写権センターの特別委託出版物です。複写される場合は、そのつど事前に日本複写権センター(03-3269-5784)の許諾を得てください。

編集顧問

天 児 民 和
大 島 良 雄
河 邨 文 一郎
五 味 重 春
津 山 直 一

編集委員

明 石 謙
伊 藤 利 之*
上 田 敏
大 井 淑 雄
大 橋 正 洋*
緒 方 甫
千 野 直 一
永 田 雅 章*
中 村 耕 三*
蜂 須 賀 研 二*
横 山 巖
(* 編集幹事)

編集同人

江 口 壽 榮 夫
小 川 孟
荻 島 秀 男
奥 川 幸 子
落 合 芙 美 子
加 倉 井 周 一
古 賀 唯 夫
近 藤 徹
斉 藤 正 也
笹 沼 澄 子
澤 村 誠 志
高 橋 勇
高 松 鶴 吉 夫
武 智 秀 夫
田 中 信 行
土 肥 信 之
土 肥 豊
中 村 隆 一
奈 良 勲
野 島 元 雄
野 村 歡
初 山 泰 弘
福 井 園 彦
福 田 道 隆
村 上 恵 一
矢 谷 令 子
渡 辺 英 夫
(五十音順)